

参考資料

資料1 未指定の歴史文化遺産一覧

No.	区分	名称	所有者	所在地	備考
1	建造物	西飼神社本殿	西飼神社	地頭	伝明和4年(1767) 府暫定登録
2	建造物	伊智布西神社本殿	伊智布西神社	桑飼下	明和3(1766) 府暫定登録
3	建造物	見海寺山門	見海寺	西	伝田辺城遺構
4	建造物	瑞光寺山門	瑞光寺	寺内	伝田辺城遺構 府暫定登録
5	建造物	海臨寺山門	海臨寺	田井	
6	建造物	観音寺山門	観音寺	観音寺	
7	建造物	般若寺山門	般若寺	富室	府暫定登録
8	建造物	浄土寺山門	浄土寺	新	
9	建造物	宝篋印塔群	龍勝寺	行永	上羽丹波守
10	建造物	宝篋印塔	個人	千歳	応永4年(1397)
11	建造物	宝篋印塔	金剛院	鹿原	天正20年(1592) 高岳親王墓
12	建造物	宝篋印塔	興禅寺	多門院	明德元年(1390)
13	建造物	飯野寅吉旧家	個人	余部上	大正期
14	建造物	布川家住宅	個人	余部下	江戸後期/明治
15	建造物	水島家住宅	個人	伊佐津	明治31年(1898) 水島彦一郎宅
16	建造物	村田家住宅	個人	市場	江戸後期/明治
17	建造物	旧鎮守府司令官官舎(工廠長・機関学校長)	防衛省	余部下	
18	建造物	北吸石垣護岸	防衛省ほか	北吸	
19	建造物	旧海軍れんが倉庫(被服庫)		北吸	
20	建造物	水島家住宅	個人	伊佐津	
21	建造物	飯野家住宅	個人	余部上	
22	建造物	海上自衛隊舞鶴地方総監部会議所	海上自衛隊	余部下	
23	建造物	舞鶴鎮守府官舎	個人	浜	
24	絵画	阿弥陀三尊来迎図	圓隆寺	引土	南北朝
25	絵画	釈迦十六善神像	圓隆寺	引土	南北朝 府暫定登録
26	絵画	三朝高僧真影図・上宮太子影図	瑞光寺	寺内	慶長6年
27	絵画	明誓像	瑞光寺	寺内	
28	絵画	襖絵(塩川文麟)	東山寺	倉谷	8面
29	絵画	襖絵(鈴木南嶺)	桂林寺	紺屋	6面
30	絵画	雲竜図(鈴木百年)	松尾寺	松尾	
31	絵画	松年(百僊)松僊の絵画(鈴木百年)	長雲寺	森	
32	彫刻	大日如来坐像	海蔵寺	三浜	高さ155cm 江戸
33	彫刻	阿弥陀如来坐像	河辺中区	河辺中	高さ85cm 平安
34	彫刻	地藏菩薩立像	河辺中区	河辺中	キリシタン伝承 江戸

No.	区 分	名 称	所有者	所在地	備 考
35	彫刻	大日如来坐像	河辺中区	河辺中	高さ103cm 南北朝
36	彫刻	真如法親王坐像	金剛院	鹿原	高さ69cm
37	彫刻	奪衣婆 十王像	泉源寺区	泉源寺	高さ46cm 高さ40cm
38	彫刻	兜跋毘沙門天立像		泉源寺	高さ 94
39	彫刻	毘沙門天立像	森区	森	府北部最古の仏像
40	彫刻	聖観音菩薩立像	雲門寺	余部	高さ74cm 平安
41	彫刻	曇翁禅師坐像	海臨寺	田井	高さ55cm 江戸
42	彫刻	毘沙門天立像	見樹寺	西	牧野親成護持仏 青銅製
43	彫刻	文殊菩薩像	桂林寺	紺屋	
44	彫刻	薬師如来坐像	菩提寺	女布	高さ113cm 平安
45	彫刻	十一面観音坐像	丸田区	丸田	高さ160cm
46	彫刻	薬師如来坐像	八戸地区	八戸地	高さ85cm
47	彫刻	如来像	八戸地区	八戸地	小田内薬師
48	彫刻	千歳阿弥陀堂指定外諸仏	千歳区	千歳	十一面観音立像
49	彫刻	圓隆寺護摩堂諸仏	圓隆寺	引土	
50	彫刻	大日如来坐像	高福寺	別所	
51	彫刻	阿弥陀如来坐像	善福寺	京田	平安（11世紀）
52	彫刻	毘沙門天立像	善福寺	京田	
53	彫刻	地藏菩薩立像	福聚寺	与保呂	
54	彫刻	神像	鳴生神社	成生	
55	彫刻	神像	松原神社	三浜	
56	彫刻	神像	若宮神社	小橋	
57	工芸品	銅蓮華形柄香炉	圓隆寺	引土	伝皇慶
58	工芸品	梵鐘	見樹寺	西	田辺藩主京極家ゆかり
59	工芸品	大内椀	松尾寺	松尾	桃山 細川藤孝伝来品
60	工芸品	銅水瓶	松尾寺	松尾	鎌倉
61	工芸品	梵鐘	浄土寺	新	
62	工芸品	狛犬	天蔵神社	多門院	
63	工芸品	四面器 1組	圓隆寺	引土	
64	書跡典籍	由里滴水「浩然」 儀山善来「恭敬」	龍勝寺	行永	
65	書跡典籍	野田笛浦	見海寺	西	
66	書跡典籍	北丹禅窟扁額	海臨寺	田井	朝鮮通信使
67	書跡典籍	大明寺大般若経	大明寺	東神崎	室町 春日版（1巻）
68	書跡典籍	圓隆寺大般若経	圓隆寺	引土	江戸中期 木版600巻 箱付
69	書跡典籍	観音寺大般若経	観音寺	観音寺	鎌倉～江戸
70	古文書	田辺城西側石垣修覆伺図控	舞鶴市	北田辺	元禄5年（1692）
71	古文書	徳永家文書	個人	三浜	天文年間～ 府暫定登録
72	古文書	細川忠興感状	個人	行永	慶長5年（1600）

No.	区分	名称	所有者	所在地	備考
73	古文書	桂林寺文書	桂林寺	紺屋	中世～近世初期史料15点は指定済み (R元)
74	考古資料	匂ヶ崎銅鐸	東京国立博物館	下安久	現品東京国立博物館蔵
75	考古資料	アソギ島蛤刃石斧	舞鶴市	小橋	縄文後期遺物 府暫定登録
76	考古資料	浦入遺跡出土製塩関係遺物	舞鶴市	浦入	「笠百私印」刻印製塩土器(府暫定登録)・銅銭他
77	考古資料	千歳下遺跡出土祭祀遺物	舞鶴市	千歳	
78	考古資料	天台南谷遺跡経塚関係遺物	舞鶴市	天台	
79	歴史資料	岸家医学書	個人	市場	解体新書等
80	有形民俗	和船(トモブト)		白杉他	
81	有形民俗	田井大墓		田井	
82	有形民俗	両墓		野原	特にミハカ
83	有形民俗	宇留間家		与保呂	
84	有形民俗	奉納幕	高倉神社	長浜	寛政11年
85	有形民俗	西地区旧城下町の地蔵盆	旧城下町各自治会	西地区	全市アンケート調査および府「祭り・行事調査」実施済み
86	無形民俗	雄島まいり	三浜・小橋・野原区	三浜・小橋・野原	府祭り・行事調査実施
87	無形民俗	平の村祈禱	平区	平	府祭り・行事調査実施
88	無形民俗	えとんびき行事			
89	無形民俗	山の神行事			府祭り・行事調査実施(城屋の山の神)
90	無形民俗	きつね狩り			
91	無形民俗	金峰神社松明行事	女布区	女布	
92	史跡	白杉古墳		白杉	横穴式石室 未発掘
93	史跡	貼石墓	国土交通省	志高	地下で保存
94	史跡	ニイザ古墳	個人	和江	横穴式石室
95	史跡	大波古墳群		大波上	群集墳
96	史跡	奥原古墳群		大波上	群集墳
97	史跡	干田古墳群		河辺中	群集墳
98	史跡	田辺城二ノ丸石垣	円満寺区	南田辺	R3指定候補
99	史跡	愛宕山・田辺山城跡	圓隆寺・桂林寺	引土・紺屋・西他	
100	史跡	溝尻城跡(矢野山城跡)	市場・小倉・溝尻・堂奥区	市場・小倉・溝尻・堂奥	
101	史跡	蛇島城跡	財務省	上・下佐波賀	
102	史跡	中山城跡	水間・中山区	水間・中山	由良川下流域を代表する山城
103	史跡	牧野英成墓	東山寺	倉谷	府暫定登録
104	史跡	野田笛浦墓	見樹寺	西	旧無常院跡
105	史跡	旧舞鶴鎮守府長官官舎(海上自衛隊舞鶴地方総監部会議所)	防衛省	余部下	通称東郷邸 心字池・門とも
106	史跡	旧舞鶴要塞 槇山砲台跡	舞鶴市	白杉	槇山公園
107	史跡	旧舞鶴要塞 金ヶ崎砲台跡	財務省	白杉	
108	史跡	旧舞鶴要塞 建部山堡壘砲台跡	喜多・下東区・財務省	喜多	
109	史跡	旧舞鶴要塞 葦谷砲台跡	個人ほか	瀬崎・千歳	
110	史跡	旧舞鶴要塞 浦入砲台跡	関西電力株式会社	千歳	一部消滅

No.	区分	名称	所有者	所在地	備考
111	史跡	旧舞鶴要塞 下安久弾丸本庫跡	財務省	下安久	一部消滅
112	史跡	旧舞鶴要塞 吉坂堡塁砲台跡	個人ほか	吉坂・高浜町	福井県高浜町
113	史跡	京街道一里塚	個人	京田	※西舞鶴道路敷設に係り移転
114	史跡	若狭街道一里塚	天台區	天台	
115	史跡	加佐郡奉行役所跡	個人	寺内	
116	名勝	真名井の清水	七日市・公文名區	七日市・公文名	湧水
117	名勝	多禰寺庭園	多禰寺	多禰寺	江戸初期
118	名勝	松林寺庭園	松林寺	西	江戸末
119	名勝	東山寺庭園	東山寺	倉谷	江戸 府暫定登録
120	名勝	心種園	舞鶴市	北田辺	市史跡と重複 府暫定登録
121	天然記念物	漣痕化石	上野砕石(株)	岡田由里	※風化が激しい
122	天然記念物	石炭層の露出		八戸地	
123	天然記念物	荒倉層		多門院	
124	天然記念物	ブナ林		与保呂	中腹 珍種
125	天然記念物	水間のケヤキ	水間區	水間	市ケヤキ番付 (S59)大関 幹周6.01m
126	天然記念物	松尾寺の大杉	松尾寺	松尾	伝細川忠興お手植え 幹周6.18m
127	天然記念物	金剛院の奉行杉	金剛院	鹿原	伝平忠盛お手植え 幹周4.98m
128	天然記念物	逆さ杉		鹿原	八尾比丘尼伝説
129	天然記念物	結城神社のタブノキ	結城神社	青井	幹周7.03m
130	天然記念物	オノ神のタブノキ		行永	幹周6.77m
131	天然記念物	小森のタブノキ	個人	上佐波賀	幹周6.40m
132	天然記念物	下福井のナシ	個人	下福井	幹周3.02m
133	天然記念物	白髭神社のツガ	白髭神社	上漆原	
134	天然記念物	桑飼上のモチノキ	個人	桑飼上	幹回3.25m
135	文化的景観	成生の漁業集落の景観	成生區	成生	
136	文化的景観・ 伝統的建造物群	吉原の漁業集落の景観	東・西吉原	東・西吉原	

資料2 調査成果文献一覧

◆市史・報告書等市発行資料

編著者	書名	発行	発行年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』各説編	舞鶴市	1975年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』史料編	舞鶴市	1973年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』通史編(上)	舞鶴市	1993年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』通史編(中)	舞鶴市	1978年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』通史編(下)	舞鶴市	1982年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』現代編	舞鶴市	1988年
舞鶴市史編さん委員会	『舞鶴市史』年表編	舞鶴市	1994年
舞鶴市史編さん室	『舞鶴市史編さんだより』(No.1～178)	舞鶴市史編さん室	1972～1982年
京都府教育委員会加佐郡部会	『加佐郡誌』	名著出版	1972年
舞鶴市	『舞鶴史話』	舞鶴市	1954年
舞鶴市文化財保護委員会	『舞鶴の文化財』	舞鶴市教育委員会	1973年
舞鶴市	『舞鶴の民家』	舞鶴市・舞鶴市教育委員会	2001年
舞鶴市	『舞鶴の近代化遺産』	舞鶴市・舞鶴市教育委員会	2001年
舞鶴市	『舞鶴の文化財』	舞鶴市教育委員会	2014年
舞鶴市	『舞鶴の絵地図』	舞鶴市	2017年
舞鶴市	『細川幽齋と舞鶴』	舞鶴市	2013年
舞鶴市	『舞鶴の守りたい自然』	舞鶴市	2008年
舞鶴市・まいづる環境市民会議	『舞鶴の守りたい自然2 舞鶴フィールドミュージアム』	舞鶴市	20015年
舞鶴市議会史編さん委員会	『舞鶴市議会四十年の歩み』	京都府舞鶴市議会	1983年
舞鶴市議会史編さん委員会	『舞鶴市議会五十年の歩み』	京都府舞鶴市議会	1993年
舞鶴市議会七十年史編集委員会	『舞鶴市議会の歩み—舞鶴市議会七十年史—』	舞鶴市議会七十年史編集委員会	2013年
舞鶴市田辺城資料館	『田辺城の歴史』	舞鶴市	2018年
渡辺 誠	『桑飼下遺跡第一次発掘調査概報』	舞鶴市教育委員会内桑飼下遺跡発掘調査委員会	1973年
舞鶴市教育委員会	『妙見山古墳発掘調査報告書』	舞鶴市教育委員会	1974年
渡辺 誠	『桑飼下遺跡第二次発掘調査概報』	舞鶴市教育委員会内桑飼下遺跡発掘調査委員会	1974年
渡辺 誠	『桑飼下遺跡発掘調査報告書 1975』	舞鶴市教育委員会	1975年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第6集 志高遺跡—昭和56年度花ノ木・ストロ藪下地区および久田美地区の調査概要—	舞鶴市教育委員会	1982年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第5集 高迫城跡 第2次発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	1984年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第7集 志高遺跡 —昭和58年度カキ安・舟戸地区の調査概要—	舞鶴市教育委員会	1984年
舞鶴市教育委員会	『志高遺跡Ⅰ』	舞鶴市教育委員会	1985年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告書』第9集 浜村城跡発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	1985年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告書』第11集 田辺城 発掘調査から	舞鶴市教育委員会	1985年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告書』第12集 志高遺跡Ⅱ —弥生土器の概要—	舞鶴市教育委員会	1986年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第13集 大川遺跡発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1987年

舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第14集 久田美遺跡発掘調査概報および上漆原城館跡発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1990年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第16集 田辺城跡第11・12次発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1990年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第15集 舞鶴市遺跡地図	舞鶴市教育委員会	1990年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第17集 倉谷丸山2号墳発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1991年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第18集 行永遺跡発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1991年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第19集 中山城跡第3次発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1991年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第20集 多禰寺遺跡発掘調査概報	舞鶴市教育委員会	1992年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第21集 三庄太夫・城ヶ腰遺跡発掘調査概要	舞鶴市教育委員会	1993年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第22集 田辺城跡第15次発掘調査概報二ノ丸南門付近の調査	舞鶴市教育委員会	1993年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第23集 倉谷遺跡第2次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	1994年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第25集 喜多家奥古墳発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	1995年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第26集 倉谷遺跡第3次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	1995年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第27集 田辺城跡第16次発掘調査概要三ノ丸武家屋敷跡の調査	舞鶴市教育委員会	1995年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第28集 田辺城跡第17次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	1995年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第32集 上佐波賀遺跡・天台南谷遺跡発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2000年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第33集 浦入遺跡群発掘調査報告書 遺構編	舞鶴市教育委員会	2001年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第34集 泉源寺遺跡第2次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2001年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第35集 田辺城跡第21・22次発掘調査概要報告書 三ノ丸武家屋敷跡(第21次)・本丸堀石垣(第22次)の調査	舞鶴市教育委員会	2001年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第36集 浦入遺跡群発掘調査報告書 遺物図版編	舞鶴市教育委員会	2002年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第36集 浦入遺跡群発掘調査報告書 遺物本文編	舞鶴市教育委員会	2002年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第37集 女布遺跡第3次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2002年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第38集 三浜丸山古墳群発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2002年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第39集 泉源寺遺跡第3次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2002年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第41集 引土出土銭一中世期大量埋蔵銭の調査報告書一	舞鶴市教育委員会	2003年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第40集 田辺城跡第23次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2004年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第42集 田辺城跡第25次発掘調査概要報告書	舞鶴市教育委員会	2005年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第43集 平成19年度田畔遺跡発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	2008年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第44集 平成18年度田畔遺跡発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	2008年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第45集 田辺城跡第27次発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	2009年
野島永・脇山佳奈	『舞鶴市文化財調査報告』第46集 千歳下遺跡発掘調査報告書	広島大学大学院文学研究科考古学研究室・舞鶴市教育委員会	2012年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第47集 八雲遺跡発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	2012年
舞鶴市教育委員会	『舞鶴市文化財調査報告』第48集 田辺城跡第28次発掘調査報告書	舞鶴市教育委員会	2012年
舞鶴市	『舞鶴市文化財調査報告』第50集 田畔遺跡第2次発掘調査報告書	舞鶴市	2019年

舞鶴市	『舞鶴市文化財調査報告書』第51集 田辺城跡第31次発掘調査報告書一本丸石垣の調査一	舞鶴市	2019年
舞鶴市	『舞鶴市文化財調査報告書』第52集 女布遺跡第4次発掘調査報告書	舞鶴市	2020年
舞鶴引揚記念館	『引揚手記 私の引き揚げ』上・下巻	舞鶴引揚記念館	1994年
舞鶴市	海外引揚四十周年記念誌『引揚港 舞鶴の記録』	舞鶴市	1985年
舞鶴市秘書課	市制40周年記念『舞鶴市市勢要覧 1983』	舞鶴市	1983年
舞鶴市秘書課	市制50周年記念『舞鶴市市勢要覧 1993』	舞鶴市	1993年
舞鶴市秘書課	『写真でたどる ふるさとの歩み～写真展「舞鶴の戦後50年」から～』	舞鶴市	1996年
舞鶴市秘書課	『ふるさと今昔写真集～舞鶴の歴史写真展から～』	舞鶴市	1994年

◆府発行報告書等

編著者	書名	発行	発行年
京都府教育委員会	『京都の文化財』第1集～	京都府教育委員会	1983年
京都府教育庁指導部文化財保護課	『京都府中世城館跡調査報告書』第1冊 丹後編	京都府教育委員会	2012年
京都府埋蔵文化財調査研究センター	『京都府遺跡調査報告書』第12冊 志高遺跡	京都府埋蔵文化財調査研究センター	1989年
京都府埋蔵文化財調査研究センター	『京都府遺跡調査報告書』第29冊 浦入遺跡群(図版編)	京都府埋蔵文化財調査研究センター	2001年
京都府埋蔵文化財調査研究センター	『京都府遺跡調査報告書』第29冊 浦入遺跡群(本文編)	京都府埋蔵文化財調査研究センター	2001年

◆史料集等

編著者	書名	発行	発行年
長浜宇平	『丹後史料叢書』第1～9輯	名著出版	1972年
井上金次郎	『舞鶴地方史料集』田辺藩寺社史料集 その一～三	長谷山房	1977～79年
賢美閣	『丹哥府志』	日本佛書センター	1979年
舞鶴地方史研究会	『ふるさとの思い出 写真集 明治・大正・昭和 舞鶴』	国書刊行会	1983年
河辺八幡神社資料調査会	『河辺八幡神社資料調査報告書』第1・2集	河辺八幡神社資料調査会	1997・98年
京都府立丹後郷土資料館	『丹後国加佐郡上安久村安久家文書目録』	京都府立丹後郷土資料館	2007年
建築研究協会	『舞鶴市指定文化財 旧舞鶴鎮守府兵器廠弾丸庫並小銃庫(まいづる智恵蔵)修理工事報告書』	舞鶴市教育委員会	2007年
菅原憲二	『丹後国加佐郡上安久村安久家文書目録』第2～6集	千葉大学文学部史学科菅原研究室	2009～19年
菅原憲二	『丹後国田辺城下竹屋町文書目録』	千葉大学文学部史学科菅原研究室	2011年
菅原憲二	『丹後国田辺城下竹屋町文書史料集』	千葉大学文学部史学科菅原研究室	2013年

◆字史等

編著者	書名	発行	発行年
郷土誌岡田下編さん委員会	『郷土誌 岡田下』	岡田下公民館	1977年
瀬野祐幸	『鎮魂碑物語 余部下村覚え書き』第4集	瀬野祐幸	1979年
真下 博	『ふるさと女布』	山田八郎	1985年
「郷土誌岡田中」編さん委員会	『ふるさと岡田中』	岡田中公民館	1988年
嵯峨根一正	『わが郷土 まぐら』	嵯峨根一正	1989年
『火祭りの里』城屋編集委員会	『火祭りの里 城屋』	城屋老人会	1992年

「八雲のれきし」編さん委員会 『八雲のれきし』	八雲公民館	1996年
福来東公民館運営委員会 『村の詩』	福来東公民館運営委員会	1997年
「郷土史岡田上」編さん委員会 『郷土史 岡田上』	岡田上公民館	1997年
舞鶴市市場隣保館 『区内学習資料 市場上の歴史を求めて』	舞鶴市市場隣保館	1997年
「我が郷土」郷土史研究会 『郷土史 我が郷土 池内』	池内郷土史研究会(池内ふるさと文化協会)	1999年
旧北会 『北吸邑』	旧北会	1999年
郷土誌「ふるさと岡田中」編集委員会 『郷土誌 ふるさと岡田中』20世紀写真集	郷土誌「ふるさと岡田中」編集委員会	2001年
中筋文化協会郷土誌編纂委員会 『郷土誌 中筋のむかしと今』上・下	中筋文化協会	2003年
元字行永会編纂委員会 『行永史』	元字行永会	2009年

◆学校史

編著者	書名	発行	発行年
明倫百年誌編さん委員会	『明倫百年誌』	明倫小学校百周年記念事業会	1973年
吉原百年誌編さん委員会	『吉原百年誌』	吉原小学校百周年記念実行委員会	1975年
丸山小学校創立百周年記念事業実行委員会記念誌編集委員会	『わが郷土 丸山小学校創立百周年記念誌』	山崎隆三	1976年
倉梯小学校百周年記念誌編さん委員会	『創立百周年記念誌 くらはし』	舞鶴市立倉梯小学校創立百周年記念事業運営委員会	1977年
舞鶴幼稚園創立百周年記念事業実行委員会記念誌部	『百年のあゆみ』	舞鶴幼稚園創立百周年記念事業実行委員会	1984年
記念誌編集委員会	『泉源』京都府立東舞鶴高等学校創立50周年記念誌	創立50周年記念事業実行委員会	1990年
舞鶴市立三笠小学校創立五十周年記念事業実行委員会	『三笠校 五十年の歩み』	舞鶴市立三笠小学校創立五十周年記念事業実行委員会	1990年
田井小学校閉校記念文化的事業委員会	『閉校記念誌 田井の教育と歴史』	田井小学校閉校記念事業実行委員会	1991年
野原小学校閉校記念誌編集委員会	『閉校記念誌 野原』	野原小学校閉校記念事業実行委員会	1991年
若浦中学校創立十周年記念実行委員会	『若浦中学校創立十周年記念誌 わかうら』	若浦中学校創立十周年記念実行委員会	1992年
大丹生小学校文化的事業委員会	『閉校記念誌 大丹生校118年』	舞鶴市立大丹生小学校閉校記念事業実行委員会	1993年
百年記念事業実行委員会記念誌部	『創立100周年記念誌 地域と共に歩んで』	舞鶴市立新舞鶴小学校	2002年

◆団体史および個人団体の研究成果等

編著者	書名	発行	発行年
明石吉五郎	『嶺田楓江』	千葉彌次馬	1919年
水島彦一郎	『有本國藏翁』	舞鶴町立図書館	1931年
水島彦一郎	『有本國藏翁 國を出て六十年』	舞鶴町役場	1937年
山本四郎	『新宮涼庭傳』	ミネルヴァ書房	1968年
ダイヤモンド社	『大和紡績30年史』	大和紡績株式会社	1971年
細川護貞	『細川幽齋』	求龍堂	1972年
新舞鶴小学校郷土史研究室	『新舞鶴校下の新田 浮島を中心とする近世農民新田開発の歴史地理学的研究』	新舞鶴小学校郷土史研究室	1972年
舞鶴建築組合	『舞鶴建築組合史』	舞鶴建築組合	1973年
20周年実行委員会広報部会	『まいつるの道 20年のあゆみ／まいつるの道 ふるさと民話めぐり』	舞鶴青年会議所	1976年
由良川改修史編集部	『由良川改修史』	建設省近畿地方建設局福知山工事事務所	1980年
「佐谷靖氏を偲ぶ」文集発刊委員会	『佐谷靖氏碑』	サンケイ新聞生活情報センター	1981年

吉田美昌	『あゝ母なる国—引揚記録—』	あゝ母なる国引揚記録刊行委員会	1982年
船越英俊	『桂林の門葉』	般若寺	1983年
萩原 勉	『海軍のまち—舞鶴の回想—』	関西書院	1985年
引揚港“まいつる”を偲ぶ全国の集い実行委員会	『手記 私の海外引き揚げ』	引揚港“まいつる”を偲ぶ全国の集い実行委員会	1985年
瀬野尚憲	『波濤 舞鶴平和懇談会 舞鶴平和委員会の記録』	瀬野尚憲	1986年
雲門寺	『普明國師と雲門寺』	雲門寺	1987年
洛友会編集委員会	『失われた青春 舞鶴海軍工廠女子動員学徒の記録』	洛友会	1988年
岡本孝太郎	『舞廠造機部の昭和史』	鶴桜会	1989年
佐藤正夫	『伊藤雋吉とその時代』	伊藤雋吉顕彰会	1990年
結 踏一朗	『リンデンの梢ゆれて 大江季雄の青春』	出版芸術社	1991年
村松俊夫	『舞鶴ふるさとのおもしろ』	村松俊夫	1992年
瀬野祐幸	『鐘声 旧舞鶴海軍工廠殉職者五十回忌ほか』	旧舞鶴海軍工廠殉職者鎮魂碑保存会・旧令国家公務員共済年金者舞鶴共友会	1996年
運輸省第三港湾建設局舞鶴港湾工事事務所	『舞鶴港湾工事事務所 50年のあゆみ』	運輸省第三港湾建設局舞鶴港湾工事事務所	1998年
安田重晴	『まいつる田辺 道しるべ』	まひつる	1998年
大和紡績株式会社社史編纂室	『ダイワボウ60年史』	大和紡績株式会社	2001年
池田叡子	『古道を訪ねて』	大垣書店	2002年
関本長三郎	『住民の目録で記録した旧日本海軍第三火薬廠』	出版センターまひつる	2005年
高橋聰子	『舞鶴の歴史 まほろば逍遙』	高橋聰子	2006年
写真集を作ろう実行委員会	『ダイワボウ舞鶴工場 写真で見る70年の歴史』	ダイワボウ舞鶴工場OB会 大和高野会	2009年
舞鶴・引揚語りの会	『引揚の記録 60余年の記憶の中から』	舞鶴・引揚語りの会	2011年
安田重晴	『まいつるの庚申信仰と歴史』	安田重晴	2011年
加藤 晃	『ぶらり城下町田辺—舞鶴』	舞鶴市民新聞社	2012年
戦争・空襲メッセージ編さん委員会	『手記と座談会で語り継ぐ 舞鶴空襲』	つむぎ出版	2012年
公文公雄	『野田笛浦詩集』	公文公雄	2013年
加藤 晃	『保存版 ふるさと舞鶴』	郷土出版社	2013年
新谷一幸	『多門院歴史探訪 ロマンと哀愁をこめて』	新谷一幸	2014年
編集工房is	『日本女子水泳のパイオニア 菅谷初穂の歩み』	菅谷定彦他	2014年
公文公雄	『新宮涼庭集』	公文公雄	2015年
公文公雄 訳・注	『田辺(舞鶴)の生んだ快男児 嶺田楓江集』	公文公雄	2016年
公文公雄 訳・注	『舞鶴藩最後の家老 如松軒人遺稿集』	株式会社 モトキ	2018年

◆大学・研究会等の研究成果

編著者	書名	発行	発行年
両丹地方史研究者協議会	『両丹地方史』第1号～	両丹地方史研究者協議会	1964年～
舞鶴地方史研究会	『舞鶴地方史研究』第1号～	舞鶴地方史研究会	1965年～
財団法人永青文庫・毎日新聞社	『戦国武将のロマンと文化展』	毎日新聞社	1979年
京都国立博物館	特別展覧会『細川家コレクション 東洋美術』	毎日新聞社	1981年
熊本県立美術館	第12回永青文庫展『細川三代』	熊本県立美術館	1982年

石田晴男・今谷明・土田將雄	『綿考輯録』第1～4巻	出水神社	1988年
京都工芸繊維大学工学部造形工学科日本建築研究室伝統建築研究会	『舞鶴市西地区歴史的建造物調査報告書—城下町田辺の町並み—』	舞鶴市	1993年
井上金次郎	『目で見る舞鶴・宮津・丹後の100年』	郷土出版社	1995年
綾部市資料館ほか	『由良川歴史散歩 2002』遺跡・水運・伝説	綾部市資料館ほか	2002年
梅本政幸他7名	『保存版 舞鶴・宮津・丹後の今昔』	郷土出版社	2004年
舞鶴山城研究会	『舞鶴の山城—戦国時代を訪ねる—』	舞鶴山城研究会	2009年
坂根嘉弘	『軍港都市史研究』I 舞鶴編	清文堂出版株式会社	2010年
熊本大学文学部附属永青文庫研究センター	『永青文庫叢書 細川家文書』中世編	吉川弘文館	2010年
熊本県立美術館	没後400年・古今伝授の間修復記念『細川幽斎展』	熊本県立美術館	2010年
東京国立博物館他5団体	『細川家の至宝 珠玉の永青文庫コレクション』	NHK・NHKプロモーション	2010年
熊本大学文学部附属永青文庫研究センター	『永青文庫叢書 細川家文書』絵図・地図・指図編 I	吉川弘文館	2011年
熊本大学文学部附属永青文庫研究センター	『武将 幽斎と信長 細川家古文書から』	熊本日日新聞社	2011年
上杉和央	『軍港都市史研究』II 景観編	清文堂出版株式会社	2012年
森 正人・稲葉継陽	『細川家の歴史資料と書籍 永青文庫資料論』	吉川弘文館	2013年
東昇	『京都府立大学文化遺産叢書』第11集 舞鶴地域の文化遺産と活用	京都府立大学文学部歴史学科	2016年
藤本仁文	『京都府立大学文化遺産叢書』第12集 「丹後の海」の歴史と文化	京都府立大学文学部歴史学科	2017年
東昇・菱田哲郎	『京都府立大学文化遺産叢書』第14集 舞鶴・京丹後地域の文化遺産	京都府立大学文学部歴史学科	2018年
熊本県立美術館	『細川ガラシャ』	細川ガラシャ展実行委員会	2018年
東昇	『京都府立大学文化遺産叢書』第16集 舞鶴の地域連携と世代間交流 井上奥本家文書調査報告	京都府立大学文学部歴史学科	2019年
美浜町教育委員会	『美浜町歴史シンポジウム記録集14』近世若狭の交通と往来～道、旅、道標	美浜町教育委員会	2020年

資料3 関連文化財群のテーマと構成文化財

関連文化財群は、有形・無形、指定・未指定を問わず、地域に存在する様々な歴史文化遺産を歴史的、地域的関連性等に基づいて、一定のまとまりとして設定するものとされている。つまり、特定のテーマやストーリーのもとに、単体の歴史文化遺産を関連文化財群として一体に、その魅力や価値をわかりやすく伝えることにより、地域の歴史や文化を語る重要な資産として、総合的に保存・活用することを目的としている。

歴史文化基本構想に定める内容は、市町村の状況に応じて、適切な構成とすることとなっているが、「文化審議会文化財分科会企画調査会報告書」では、関連文化財群を設定したうえで、これを記載することが提言されている。

本市の歴史文化は、前述したように舞鶴湾に代表される海を基盤として、歴史文化を活かしたまちづくりを進めていくため、次のように、6つの関連文化財群を設定して、ストーリーを紡ぐものとする。

(1) 多様な自然に育まれた歴史文化

舞鶴市から中国山地に延びる特異な地質である舞鶴帯は、古生代の終わりに海が陸化しはじめた際の海と陸の境目にあり、アンモナイトや二枚貝の化石、漣痕化石を残す太古からつながる海の記憶である。また、新生代である1500万年前のタブや広葉樹の化石を残す冠島、溶岩ドームのように盛り上がってきた青葉山など舞鶴湾を取り囲む地形・地質は舞鶴市の歴史文化の基盤をなす地形・地質である。

さらに、リアス式海岸特有の海岸線、オオミズナギドリ繁殖地である冠島やレッドデータブックに記載されている希少種の生息地かつウミネコ繁殖地である沓島^{くつしま}、そして美しい山容と希少植物が保全されている青葉山は現在も舞鶴市の海から生まれた自然の豊かさを継承している。

舞鶴市特有の太古の海からつながる多様な自然は、舞鶴市の成り立ちを語るうえで欠くべからざる要素となっている。

ストーリーを構成する主な歴史文化遺産		
舞鶴帯	オオミズナギドリ繁殖地（冠島）	青葉山のオオキンレイカ
舞鶴湾のリアス式海岸	ウミネコ繁殖地（沓島）	三浜海蔵寺のシイ林
石灰岩・石炭層		多祢山のイヌシデ巨木林
漣痕化石		成生岬のスタジイ巨木
ビカリア等化石群包蔵地		松原神社のウラシマソウ群落

ものがたり 1 : 多様な自然に育まれた歴史文化

○舞鶴誕生とその記憶

舞鶴市は北をリアス式の海岸線が美しい舞鶴湾に面し、三方を山岳・丘陵部で取り囲むような地形的特徴を有している。

火山活動により噴出した青葉山は、孤立の山塊であり、その美しい山容から若狭富士とも呼ばれ、丹後富士とも呼ばれる由良ヶ岳、丹波富士とも呼ばれる弥仙山とともに、丹後の三山として、古より信仰の山として崇敬され、地域のランドマークとして親しまれている。

また、若狭湾の沈降と海面の上昇によって形成された舞鶴湾は、入り組んだ地形によって、日本海の荒波が入り込まず、波も穏やかで、五老岳より眺める風景は、人々の心を落ち着かせる。

こうした山々と舞鶴湾の複雑な海岸線が織り成す景色は、天候や時刻、四季折々に多様な表情をみせ、風光明媚な景観をつくりだしている。

舞鶴市の起伏に富んだ地形は、日本列島の誕生とともに形成され、それは地球の記憶として、舞鶴帯に刻まれている。

2億年前、舞鶴は海と陸の境目であった。吉坂や志高の石炭層からは、陸上で育つ大型植物の化石が産出され、荒倉からは、アンモナイトなど貝の化石が産出され、海であったことを示しており、活発な地殻変動の様子がみて取れる。岡田由里からは、国内最大級の波の化石（漣化石）が発見されており、当時の環境と発達史を解明する手がかりになるといえよう。

冠島から産出される1500万年前の広葉樹の化石は、かつてこの地が湖の底であったことを示し、再び起こった地殻変動の痕跡を残している。また、栃尾で産出されるマングローブ沼に生息するピカリアの化石から、当時の気候が亜熱帯であったことが推定されるなど、今もなお、市内のあちこちで、遙か古の記憶に触れることができる。

こうして長い歳月を重ねてつくりだされた地形は、恵み豊かな自然環境を育み、多くの生物の生息地・生育地となり、舞鶴独自の生態系をつくり出すこととなる。

○多種多様な動植物が生息・生育する自然の宝庫

複雑な地形と、比較的温暖な気候により、市内では、温かい地域と寒い地域の双方の動植物が生息・生育している。

日本固有種であるオオキンレイカは、青葉山でのみ自生する貴重な植物である。このほか、青葉山には、近畿地方では珍しいヒモカズラなど、高山植物や珍しい植物がみられることから、山陰地方における高山植物の宝庫として知られている。

成生岬ではスタジイ巨木、多祢山ではイヌシデの巨木が生い茂っており、神秘的で幻想的な空間となっている。また、市内では、特別天然記念物のニホンカモシカの生息が確認されており、生息環境が整っていることを裏付けている。

無人島である冠島は、対馬暖流の影響を受けて、島中が暖帯植物による原生林に覆われている。また、冠島はオオミズナギドリの繁殖地として、沓島はウミネコ、ヒメクロウミツバメの繁殖地として保全されており、多くの水鳥たちが、島の周辺や海面を飛翔する姿は圧巻である。

由良川河口に位置する神崎海岸は、広い砂浜と松林が特徴的な白砂青松の海岸である。そんな松林のかたわらには、ハマナスやササユリ、オニユリなど数十種類の海浜植物が咲き乱れ、心和む景観をつくりだしている。

舞鶴市内を流れる河川には、美しい自然の中で生きる特別天然記念物のオオサンショウウオが確認されている。

さらに、舞鶴湾は岩礁地帯、砂泥地、泥地、藻場などの多様な生活環境を反映し、約200種類の魚類が確認されている。こうした、多種多様な生物が暮らすことのできる素晴らしい自然環境は、私たちの心に、やすらぎと豊かな潤いをもたらしてくれる。

市街地には、人との共存によって、情緒あふれる景観をつくりだしている樹々や植物がある。

松尾寺には、鳥羽天皇と美福門院によって手植えされたと伝えられる、樹齢約800年のイチョウウがあり、かたわらに建つ鐘楼とともに情趣ある景観を形成している。金剛院には、平城天皇の皇子高岳親王が手植えされたと伝えられるカヤがあり、天にむかって直立する様子は、圧倒的な存在感を放っている。海蔵寺の裏山のシイ林には、津波から村人を守った言い伝えが残されており、「聖なる山」として、地域の人々から親しまれ、今も守り継がれている。松原神社の境内には、ウラシマソウが数百株も群生しており、鎮守の森とともに生育する姿は、他に類をみないものとなっている。これら樹々や植物は、市の天然記念物に指定されており、寺社の歩んだ歴史とともに、風情ある景観をつくりだしている。

○多様な自然に育まれた歴史文化

このように、舞鶴市には、山から川、海にかけて、豊かな自然とともにたくさんの生き物が生息している。国や京都府のレッドリストに含まれる希少な動植物も数多く生息・生育しており、自然の宝庫ともいべき多種多様な自然によって、魅力あふれる自然景観をつくりだしているのである。

